

平成28年度

事業報告書

自 平成28年4月1日
至 平成29年3月31日

公益財団法人都市緑化機構

平成28年度 事業報告

都市のみどりは、地球温暖化の抑制や生物多様性の確保といった地球規模での環境問題への対応、ヒートアイランド現象の緩和、大規模震災や豪雨等に伴う災害への防災・減災対策など、国民が快適で安心して豊かさを実感しつつ暮らすことのできる都市環境の形成する上で欠かせないものとなっている。このため、行政等による公的なみどりの空間の確保に加え、民有地におけるみどりの創出・管理活動の重要性が増大している。

特に、平成32（2020）年に開催が予定されている東京オリンピック・パラリンピックを見据え、より快適な都市環境下での競技開催や外国人観光客の受入れが実現できるよう、官民の連携により、みどりを活用した良好な都市環境形成を積極的に推進していく必要がある。

こうした諸課題に対応するためには、「みどり」に関する技術の開発や知識の普及、価値観の共有などを通じて、都市住民や企業など多様な主体が参加する緑化活動を従来にも増して強力に支援していく必要がある。このため、公的なみどりの保全・創出に係る取り組みに加え、みどりに関する住民活動と企業活動を結びつける協働関係としての「みどりのわ」の構築により、都市の多様なみどりの連携を推進し、みどりに関する国民運動を盛り上げていくことが重要である。

当機構は、みどりによる安全で快適な都市環境の創造や、人と自然が調和したみどり豊かなまちづくりに寄与すべく、公益財団法人として適切な運営に努め、平成28年度においては、次の事業を実施した。

1. 普及啓発事業

（1）全国都市緑化フェア

国民の緑化意識の高揚を図るため、横浜市との共催による第33回全国都市緑化よこはまフェア「ガーデンネックレス横浜2017」を、港の見える丘公園、山下公園及び横浜動物の森公園植物公園予定地等を会場として、平成29年3月25日から6月4日までの72日間にわたり開催している。

| | |
|-------|-------------------------------------|
| 主 催 | 横浜市、公益財団法人都市緑化機構 |
| 開 催 地 | 港の見える丘公園、山下公園及び横浜動物の森公園植物公園 予定地等 |
| 開催期間 | 平成29年3月25日から6月4日まで（72日間） |

また、開催期間中、フェアにおける普及啓発催事の一環として、企業の長年にわたる緑地の保全管理を通じた社会貢献活動を顕彰すべく、以下を表彰対象として決定した。

- アサヒビール株式会社 神奈川工場（神奈川県南足柄市）
- キリンビール株式会社 横浜工場（神奈川県横浜市）
- 株式会社サカタのタネ 本社（神奈川県横浜市）

※全国都市緑化祭は平成29年4月26日（水）に開催。

(2) 都市緑化キャンペーンの実施及び普及啓発ポスター等の配布

市民の都市緑化意識の高揚を目的として、以下のとおり都市緑化キャンペーンを開催した。また、一般財団法人日本宝くじ協会の協力により普及啓発ポスター等を作成、配布した。

○ 都市緑化キャンペーン

主 催 都市緑化推進運動協力会
企画運営：公益財団法人都市緑化機構
実施日 平成28年10月7日（金）
会 場 有楽町駅前広場（東京都千代田区）
概 要 全国都市緑化フェア等のパネルの掲出
花苗1,100鉢の配布
参加者数 約3,000人

○ 普及啓発ポスター

時 期 「春季における都市緑化推進運動」（4月1日～6月30日）
「都市緑化月間」（10月1日～10月31日）
配布枚数 各12,000枚
配布先 国、地方公共団体、緑化関係団体、日本商工会議所の会員、
日本民営鉄道協会加盟の私鉄各社など920団体及びその
関係団体

○ 普及啓発冊子

時 期 「都市緑化月間」（10月1日～10月31日）
配布部数 50,000部
配布先 国、地方公共団体、緑化関係団体等

(3) スカイフロントフォーラム

特定非営利活動法人屋上開発研究会との共催により、以下のとおり第22回スカイフロントフォーラムを開催した。

会 場 日比谷コンベンションホール
開 催 日 平成29年3月16日（木）
参 加 者 103人
テ ー マ 都心型保育所を考える～ビルの屋上に園庭のある保育所の
可能性を探る～
講 義 ・千代田区の子ども・子育て支援の取り組み
加藤 伸明 千代田区 子ども部子ども支援課 課長
・都心における幼児の園外活動空間について
田中 稲子 横浜国立大学 理工学部 准教授

- ・都心型保育所の屋上利用の実態と成育環境としての可能性について

村上 美奈子 (一社) 園Power 代表/計画工房

村上 和子 (一社) 園Power/菅家建築計画工房

比護 結子 (一社) 園Power/一級建築士事務所ikmo

- ・自然体験型保育園と都心型保育所の運営について

安永 愛香 社会福祉法人どろんこ会 理事長

(4) その他

平成28年度「都市緑化月間」(10月1日～10月31日)をはじめ、国や緑化関係団体等が行う緑化に関する諸行事に対する後援、協賛を行った。

2. 顕彰事業

(1) 緑の都市賞

明日のみどり豊かな都市づくり・まちづくりの推進を目的として、市街地等において「みどり」を用いた環境の改善、景観の向上、地域社会の活性化等に先進的かつ意欲的に取り組み、良好な実績と成果を挙げている市民団体、企業、地方公共団体等を顕彰している。

第36回「緑の都市賞」は、審査委員会(平成28年9月6日(火)及び9月28日(水)開催。委員長:樺山紘一 印刷博物館館長)を経て、以下の11件が受賞した。

| 賞 | 部門 | 受賞者 |
|---------------|---------|--|
| 内閣総理大臣賞 | 緑の事業活動 | 「都市における生態系と防災のレジリエンスを高める、みどりのネットワーク」(東京都港区) 森ビル株式会社 |
| 国土交通大臣賞 | 緑の市民協働 | 生田緑地マネジメント会議/生田緑地運営共同企業体/川崎市建設緑政局生田緑地整備事務所「川崎市生田緑地における協働のパークマネジメント」(神奈川県川崎市) |
| | 緑の事業活動 | 「キリンビール株式会社横浜工場」(神奈川県横浜市) キリンビール株式会社横浜工場 |
| | 緑のまちづくり | 東海市(愛知県) |
| 都市緑化機構 会長賞 | 緑の市民協働 | 豊島区立仰高小学校/NPO法人コミュニティランドスケープ「仰高樟の樹ビオトープの里山けやき会」(東京都豊島区) |
| | 緑の事業活動 | 「輪王寺の森づくり」(宮城県仙台市) 曹洞宗金剛寶山輪王寺/エスペックミック株式会社 |
| | 緑の事業活動 | 「新ダイビル堂島の杜」(大阪府大阪市) ダイビル株式会社/株式会社日建設計 |

| 賞 | 部 門 | 受 賞 者 |
|-----|--------|--|
| 奨励賞 | 緑の市民協働 | かわごえ環境ネット自然環境部会「(仮称)川越市森林公園計画地調査・保全活動」(埼玉県川越市) |
| | 緑の市民協働 | 厚木市立厚木中学校「緑で結ぶ人の縁」(神奈川県厚木市) |
| | 緑の市民協働 | 奈良・人と自然の会「歴史的風土景観形成事業ボランティア」(奈良県奈良市) |
| | 緑の事業活動 | 「堺自然ふれあいの森」(大阪府堺市) 堺自然ふれあいの森指定管理者ふれあいの森パートナーズ |

(2) 屋上・壁面・特殊緑化技術コンクール

建築物等の屋上や壁面、人工地盤などの特殊空間における緑化技術の普及推進による都市環境の改善と豊かな都市生活の実現を目的として、優れた緑化技術を用いて、ヒートアイランド現象の緩和、省資源・省エネルギーの推進、生物多様性の確保といった都市環境の改善やみどりを活用した新たな空間の創出を実現した作品を顕彰している。

第15回「屋上・壁面・特殊緑化技術コンクール」は、審査委員会(平成28年8月29日(月)開催。委員長:山田宏之 大阪府立大学大学院教授)を経て、以下の9件が受賞した。

| 賞 | 部 門 | 受 賞 者 |
|-----------|---------|---|
| 国土交通大臣賞 | 屋上緑化 | 「虎ノ門ヒルズ」(東京都港区) 森ビル株式会社 ほか |
| | 壁面・特殊緑化 | 「コープ共済プラザ壁面緑化」(東京都渋谷区) 日本生活協同組合連合会 ほか |
| 環境大臣賞 | 屋上緑化 | 「としまエコミューゼタウン(豊島区本庁舎・Brillia Tower池袋)」(東京都豊島区) 豊島区 ほか |
| | 壁面・特殊緑化 | 「YANMAR FLYING-Y BUILDING」(大阪府大阪市) セイレイ興産株式会社 ほか |
| 日本経済新聞社賞 | 屋上緑化 | 「新ダイビル 堂島の杜」(大阪府大阪市) ダイビル株式会社 ほか |
| | 壁面・特殊緑化 | 「としまエコミューゼタウン(豊島区本庁舎・Brillia Tower池袋)」(東京都豊島区) 豊島区 ほか |
| 都市緑化機構会長賞 | 屋上緑化 | 「立正佼成会附属佼成病院」(東京都杉並区) 立正佼成会 ほか |
| | 壁面・特殊緑化 | 「ペンブローク麻布ガーデンズ(ウエスト)」(東京都港区) ペンブローク・ミヤムラ・リアルエステート・リミテッド ほか |
| 審査委員会特別賞 | 屋上緑化 | 「廃材からスタートした市民広場の緑化」(新潟県三条市) 三条市役所ひまわり倶楽部 |

また、15回目の節目として、これまでの受賞作品をまとめた冊子を発行した。

(3) 全国花のまちづくりコンクール

花のまちづくりを普及させるため、花のまちづくりコンクール推進協議会（公益財団法人日本花の会、公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会、一般財団法人日本花普及センター、公益財団法人都市緑化機構により構成）の主催により、花によるまちづくりの優れた取り組みを顕彰している。

第26回「全国花のまちづくりコンクール」は、審査委員会（平成28年9月2日（金）開催。委員長：比嘉照夫 名桜大学教授）を経て、以下の93件が受賞した。

| 賞 | | 部 門 | 受 賞 者 |
|------------|---------------------|-----|---------------------------|
| 花のまちづくり大賞 | 農林水産大臣賞 | 個 人 | 天野 和幸（静岡県浜松市） |
| | | 個 人 | 吉田 博美（福岡県宗像市） |
| | 国土交通大臣賞 | 個 人 | 熊谷 哲・恵子（兵庫県姫路市） |
| | | 企 業 | 宮崎空港ビル株式会社（宮崎県宮崎市） |
| 花のまちづくり優秀賞 | 花のまちづくりコンクール推進協議会長賞 | 市町村 | 中之条町（群馬県） |
| | | 市町村 | 湖西市・こさい花いっぱい運動推進協議会（静岡県） |
| | | 団 体 | 豊中緑化リーダー会（大阪府豊中市） |
| | | 団 体 | キッピーグリーンクラブ（兵庫県三田市） |
| | | 個 人 | 益田 満智子（静岡県吉田市） |
| | | 個 人 | 西川 新吾（滋賀県近江八幡市） |
| | | 個 人 | 中谷 邦子（兵庫県豊岡市） |
| | | 企 業 | 特定医療法人 群馬会 群馬病院（群馬県高崎市） |
| | | 企 業 | (有)笹生農園 レストラン栗の里（神奈川県厚木市） |

○花のまちづくり奨励賞 花のまちづくりコンクール審査委員会賞 [13件]

○花のまちづくり入選 [66件]

○花のまちづくり努力賞 [1件]

3. 助成事業

(1) 緑の環境プラン大賞

みどり豊かな都市環境で育まれる人と自然とのふれあいやコミュニティの醸成等を実現することを目的として、優れたプランを国土交通大臣等によって表彰し、そのプランの実現のための助成を行う第27回「緑の環境プラン大賞」を、第一生命保険株式会社及び一般財団法人第一生命財団との共催により実施している。その中で、2020年までの特別企画として、東京都内に限定して花と緑で観光客等をお迎えする優れた緑化プランに対する助成を行う「おもてなしの庭」を実施している。

第27回「緑の環境プラン大賞」は、審査委員会（平成28年9月15日（木）開催。委員長：進士五十八 福井県立大学学長）を経て、シンボル・ガーデン部門として以下の3団体に対して約3000万円（1団体あたり約1000万円）、ポケット・ガーデン部門として以下の10団体に対して約1000万円（1団体あたり約100万円）の助成を決定したほか、特別企画「おもてなしの庭」として以下の1団体に対して約2020万円の助成を決定した。

■ 第27回緑の環境プラン大賞受賞作品

① シンボル・ガーデン部門

| 賞 | 受賞者 | 緑化場所 |
|---------|----------------------|-----------------------------|
| 国土交通大臣賞 | 株式会社キャッセン大船渡 | 「千年広場」プロジェクト (岩手県大船渡市) |
| 緑化大賞 | 学校法人ろりぽっぷ学園 | いぐねのにわーほかならぬ場所ー (宮城県仙台市) |
| | 社会福祉法人敬愛福祉会 敬愛保育園 | 地域の緑側/MoMOの森 (熊本県玉名市) |

② ポケット・ガーデン部門

| 賞 | 受賞者 | 緑化場所 |
|----------|-----------------------------|-----------------------------------|
| 国土交通大臣賞 | 真言宗豊山派圓乗院 | 世田谷ポケットナーセリー (東京都世田谷区) |
| コミュニティ大賞 | 特定非営利法人 とめタウンネット | おおあみコミュニティグリーンプロジェクト (宮城県登米市) |
| | オープンガーデン・うらやす ガーデントーククラブ | ようこそ！トピアリーの世界へ！ (千葉県浦安市) |
| | 上尾市立東町小学校 おやじの会 | 地域と育むみどりの学校ファーム& ガーデン (埼玉県上尾市) |
| | 社会福祉法人育愛会 明日香保育園 | 天使たちの苑 (東京都北区) |

| 賞 | 受賞者 | 緑化場所 |
|--------------|-----------------------|-------------------------------|
| コミュニティ 大賞 | TOKYO STREET GARDEN | 上野桜木・桜緑荘リノベーションプロジェクト(東京都台東区) |
| | 赤坂みつばちあ及びTBSテレビ | 赤坂BeeTownプロジェクト(東京都港区) |
| | Joy of Roses | 太陽ローズガーデン環境整備(神奈川県横浜市) |
| | 春江大好きプロジェクト | 小児科となりのセラピガーデン(福井県坂井市) |
| | 特定非営利法人 地球デザインスクール | ハッチョウトンボのジュル田プロジェクト(京都府宮津市) |

③ 特別企画「おもてなしの庭」受賞作品

| 賞 | 受賞者 | 緑化場所 |
|----|----------------|-------------------------|
| 大賞 | 公益財団法人 東京都公園協会 | 日比谷公園おもてなしのバラ園(東京都千代田区) |

(2) 花王・みんなの森づくり活動助成

次世代にみどり豊かな環境を引き継ぐとともに、みどりとのふれあいを通して、子どもたちの心身の健やかな成長を図ることを目的として、身近な緑を守り、育てる活動と子どもたちがみどりとふれあう機会を創出する活動に取り組む市民団体の支援を花王株式会社との共催により実施している。

支援の期間は3年間で、1団体あたり初年度50万円、2年目50万円、3年目25万円の総額125万円を上限に助成を行っている。

平成28年度は、選考委員会(平成29年1月23日(月)開催。委員長：蓑茂壽太郎 東京農業大学名誉教授)を経て、以下の21団体を新たに支援対象として決定したほか、2年目継続15団体、3年目継続19団体に対する支援を行った。

■ 平成28年度花王・みんなの森づくり活動助成 新規助成決定団体

① 森づくり活動部門

| 活動場所 | 団体名 | 活動名 |
|--------------|-------------------|------------------------------|
| 宮城県 仙台市 | 真美沢公園を美しくする会 | 真美沢公園元気プロジェクト |
| 福島県 会津若松市 | 特定非営利活動法人はるなか | 小田山・青木山の里山再生と市民の森造成事業 |
| 栃木県 市貝町 | 特定非営利活動法人オオタカ保護基金 | はばたけ「サシバの森」 |
| 新潟県 新発田市 | 真野原外自治会 | 紫雲寺地区真野原外の松林復元工事 |
| 神奈川県 横浜市 | 港北ニュータウン緑の会 | 街中に雑木林を復元 多様な生物が共生する美しい雑木林作り |

| 活動場所 | 団体名 | 活動名 |
|-------------|------------------|-----------------------|
| 愛知県 名古屋市 | 愛知守山自然の会 | マメナシのある風景 |
| 奈良県 生駒市 | いこま棚田クラブ | 生駒市西畑町の棚田・里山の保全と創造 |
| 奈良県 奈良市 | 奈良・人と自然の会 | ならやま里山景観整備事業 |
| 山口県 山口市 | 船平山を守る会 | 船平山里山再生プロジェクト |
| 長崎県 長崎市 | 長崎オリーブ研究会 | 長崎ばオリーブで元気にすうで！ |
| 鹿児島県 枕崎市 | 特定非営利活動法人森と木の研究会 | 妙見の森を再生し桜の名所とするプロジェクト |

② 環境教育活動部門

| 活動場所 | 団体名 | 活動名 |
|--------------|-----------------------------|---------------------------------------|
| 北海道 伊達市 | 特定非営利活動法人 いきものいんく | 「森と馬の学習」～森の働きと生物多様性について学び、馬搬を伝承する～ |
| 岩手県 大槌町 | 特定非営利活動法人吉里吉里国 | 森林空間有効活用～地域の次代を担う子どもたちの人材育成～ |
| 新潟県 阿賀野市 | 分田みんなの森実行委員会 | 分田みんなの森 |
| 新潟県 上越市 | 特定非営利活動法人緑とくらしの学校 | 森のようちえん子育ての森づくり～みんなが集う森のキッチン～ |
| 埼玉県 狭山市 | 特定非営利活動法人 ジョイライフさやま | 環境の夢と希望を子どもたちと共に |
| 神奈川県 横浜市 | 特定非営利活動法人鶴見川流域 ネットワークキング | 作ろう！広めよう！チョウのビオトープ |
| 愛知県 新城市 | 特定非営利活動法人 富岡まちづくり協議会 | とみおか昆虫の森整備事業 |
| 奈良県 奈良市 | 奈良教育大学附属中学校 裏山クラブ | 子どもたちのこころ・からだを育む森の語り場づくりー里山の臨床教育への試み |
| 高知県 四万十市 | 特定非営利活動法人 朝霞森林倶楽部 | 校有林を活かした森林環境教育 |
| 鹿児島県 阿久根市 | 一般社団法人 あくね夢のまちプロジェクト | 「阿久根きらめ樹間伐体験」小学校と連携した里山環境整備及び森と遊ぶ環境教育 |

このほか、事業の一層の充実を目的とした企画の検討を行った。

(3) ユニバーサルデザイン施設等普及事業

都市公園等を誰もが支障なく共に利用でき、利用者や地域住民への潤いと安らぎを与えることを目的として、ユニバーサルデザイン施設等で優れた機能を有するものを地方公共団体等に提供している。

平成28年度は、25団体に対して、テーブル・ベンチセット、水飲み場、高齢者対応ベンチ等のユニバーサルデザイン施設62基を提供した。

(都道府県) 新潟県、富山県、群馬県
(政令市) 新潟市、川崎市、千葉市、浜松市、堺市
(その他市町村) 八戸市、足利市、長野市、小布施町、前橋市、武蔵野市、
戸田市、袋井市、湖西市、檜原市、東広島市、福山市、
三原市、宇土市
(公園関係団体) (公財) 東京都公園協会、(一財) 公園財団、(公財)
亀岡市都市緑化協会

(4) 被災地の花・みどり提供事業

東日本大震災等激甚災害の被災地において、仮設住宅や災害公営住宅等の居住環境を改善し、居住者の方々に対し植物を通じて精神的側面から支援することや、街なかでの花やみどりによる景観形成を目的として、地方公共団体へ花苗とプランターを提供している。

平成28年度は、以下の19団体の62箇所の仮設住宅や災害公営住宅、公園等に計475基を提供した。

岩手県：釜石市、野田村、大船渡市、山田町

宮城県：石巻市、仙台市

福島県：三春町、相馬市、矢吹町、福島市、須賀川市、いわき市

茨城県：下妻市

新潟県：五泉市

広島県：広島県、広島市、東広島市

島根県：津和野町

福岡県：柳川市

4. 調査、研究及び技術開発及びこれらの成果の普及

都市緑化の技術や知識を普及し、都市における自然環境の保護及び整備、安全でうるおいのある生活環境の形成を図るため、自主研究、共同研究、受託研究等の方法により、都市緑化における緑地の保全、再生及び創出、良好な緑化空間の創出、植栽植物の育成及び管理等に関する調査・研究及び技術開発に取り組んだ。

平成28年度における主な活動は、次のとおりである。

(1) 共同調査研究

① 特殊空間緑化に関する調査研究

関連学会等における特殊緑化技術に関する研究活動と、本研究参加者の研究活動への理解を深めるため「平成28年度 特殊緑化に関する研究発表会」を実施した。

また、緑化技術開発として「樹木の耐風性試験」、「傾斜屋根緑化実験及びつる植物土壌量適性実験」、(独)都市再生機構との共同研究として、「団地内における狭矮な植栽基盤によるフェンス緑化植物の生育

に関する実証研究」、(公財)東京都農林水産振興財団との共同研究として「グリーンシェードベンチに関する研究」、「屋上緑化による雨水貯留遅延量の検討」を実施した。また、都市緑化よこはまフェアにグリーンキューブプロジェクトとして壁面緑化の出展を行っている。

② 公園緑地における防災技術に関する調査研究

首都直下地震や熊本地震を受けて、被災地での救助活動と緑の空間としての備えについて考えるシンポジウム「緑から震災を考えるin東京」を開催した。

また、熊本地震の発災を受けて現地でのヒアリング調査を関係学協会と共同で実施、発表した。また、防災公園技術ハンドブックの改訂に向けた検討作業を進めた。

③ ユニバーサルデザインに関する調査研究

都市公園におけるユニバーサルデザインに関する書籍の発行に向けての検討を行った。

また、障害当事者とともに都市公園・交通機関を利用しながらアクセシビリティを研究する事業を開始した。

④ グランドカバー・ガーデニングに関する調査研究

東京都が推進する校庭芝生化事業を支援するとともに、地域性系統緑化の植物材料の生産や利用の実態を把握するための情報収集を行った。

さらに、2020年のオリンピック・パラリンピックのマラソンコースになると想定されている、中央区京橋・室町の中央通り(国道4号、15号)の沿道花壇を題材に、地元小学生に花壇デザイン・花苗の植え付けに参画するプログラムを実施するなど、ガーデニングの普及につながる活動を行った。

⑤ 都市の緑環境に関する調査研究

マンション等の集合住宅におけるグリーンライフを提案する冊子「暮らしのみどりをもっと豊かに～ベランダから始めるグリーンライフ」の編集を行った。

⑥ 都市環境の保全、育成、創造に関する調査研究

単に緑の空間の創造にとどまらず、その利用方法や維持管理手法の提案の検討を行った。雨水貯留浸透槽用充填材及び埋戻し材の植栽基盤としての利用可能性を調べるための樹木植栽実験等を行った。

(2) 受託調査研究

都市緑化に関する調査研究を幅広く進めるため、国及び地方公共団体等からの委託を受けて、以下の調査を実施した。

- ① **都市緑化による環境の創造、改善に関する調査研究及び技術開発**
 - ・都市緑化等による温室効果ガス吸収源対策等の推進等に関する調査
 - ・都市におけるみどりを活用した防災・減災対策推進等調査
 - ・都心部における生物多様性のあり方検討業務
 - ・屋外環境技術情報検討・整理業務
- ② **都市における新たな緑化空間の創出に関する調査研究及び技術開発**
 - ・屋上緑化・壁面緑化等に関する実績分析等調査
- ③ **都市における緑化を推進するための植栽植物の育成、管理に関する調査**
 - ・東京都内の私立幼稚園・認可保育所の芝生化及び校庭芝生化に関する技術支援
- ④ **国・地方公共団体による都市緑化、企業による緑地創出、市民・企業参加の花と緑のまちづくり等の推進に関する調査研究**
 - ・アンタルヤ国際園芸博覧会屋外出展における造園緑化技術の情報発信及び出展効果に関する調査
 - ・造園緑化技術に係る海外展開の実態把握及び今後の展開方策に関する調査
 - ・東京都心部における民間連携ネットワーク形成戦略に基づく緑化推進方策検討調査
 - ・八王子市における緑と農のエリアマネジメントに関する検討調査
 - ・全国都市緑化フェア開催検討のための基礎資料作成業務

(3) 科学技術研究

平成27年度に科学技術研究費助成事業（科研費）に採択された以下の研究を継続実施し、国際会議等で発表した。

- ・研究課題名：アーバン・クール・スポットを創出する都市樹木の最適な樹冠形状の効果検証
- ・発表会議名：アーバンインフラ・テクノロジー推進会議 第28回技術研究発表会 2016年11月、東京
- ・発表会議名：The 8th Japanese German Meeting on Urban Climatology（第8回独日都市気候学会議 2017年3月、大阪）

(4) 自主研究

みどりによる環境不動産価値の向上に関する研究を行った。

5. 評価事業

(1) 社会・環境貢献緑地評価システム（SEGES）による評価

社会・環境貢献緑地評価システム（SEGES）とは、緑をまもり育てる活動を通じて社会や環境に貢献している企業の緑地を対象に、特に優れた取組みを評価・認定する制度である。

- 民間が所有する土地で緑地の保全・創出活動に取り組んでいる企業等の取組みを認定する「そだてる緑」について、平成28年度は以下のとおり新規審査2件（表中◎）、更新審査を13件（表中★印）、維持審査を5件実施した。

（平成28年度末現在の認定数は20サイト。認定後は更新審査（3年ごと、現地審査）と維持審査（毎年、書類審査）を実施。）

■そだてる緑(平成28年度認定サイト)

| 認定企業：サイト | 所在地 | 認定年度 |
|---|---------------|------|
| ★三井住友海上火災保険株式会社 駿河台ビル及び駿河台新館 | 東京都千代田区 | 2005 |
| ★トヨタ自動車株式会社 トヨタの森 | 愛知県豊田市 | 2005 |
| ★アサヒビール株式会社 神奈川工場 | 神奈川県南足柄市 | 2005 |
| ★ソニーグローバルマニュファクチャリング&オペレーションズ株式会社 幸田サイト | 愛知県 額田郡幸田町 | 2005 |
| ★花王株式会社 和歌山工場 | 和歌山県和歌山市 | 2005 |
| ★シミックCMO株式会社 足利工場 | 栃木県足利市 | 2005 |
| 富士通株式会社 沼津工場 | 静岡県沼津市 | 2006 |
| ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社 大分テクノロジーセンター | 大分県国東市 | 2007 |
| ★サンデンホールディングス株式会社 サンデンフォレスト・赤城事業所 | 群馬県前橋市 | 2008 |
| ★西武鉄道株式会社 「飯能・西武の森」 | 埼玉県飯能市 | 2008 |
| ★立正大学 熊谷キャンパス | 埼玉県熊谷市 | 2008 |
| ★株式会社グリーン・ワイズ 本社緑地 | 東京都多摩市 | 2008 |
| 出光興産株式会社 北海道製油所 | 北海道苫小牧市 | 2010 |
| 出光興産株式会社 愛知製油所 | 愛知県知多市 | 2010 |
| ★日産自動車株式会社 日産テクニカルセンター・日産先進技術開発センター | 神奈川県厚木市 | 2011 |
| ★ダイキン工業株式会社 ダイキンアレス青谷 | 鳥取県鳥取市 | 2011 |
| 株式会社ディスコ広島事業所 桑畑工場 | 広島県呉市 | 2012 |
| ★株式会社晴海コーポレーション 晴海アイランドトリトンスクエア | 東京都中央区 | 2014 |
| ◎YKK株式会社 黒部事業所 | 富山県黒部市 | 2016 |
| ◎株式会社ダイイチコンポーネンツ 茅野工場 | 長野県茅野市 | 2016 |

- 都市開発・建築行為の計画に関し、良好な緑空間を創出し、社会・環境に貢献する緑の計画であることを認定する「つくる緑」について、平成28年度は以下の1サイトを認定した。

■つくる緑（平成28年度認定サイト）

| 認定サイト | 事業者名 | 所在地 |
|----------------------|-------------------|--------|
| 銀座六丁目10地区第一種市街地再開発事業 | 銀座六丁目10地区市街地再開発組合 | 東京都中央区 |

- 公開性・安全性・環境への配慮等の基準を満たす民間事業者所有の緑地を認定する「都市のオアシス」部門について、平成28年度は以下の10サイトを新たに認定した。（平成28年度末の認定数は41件、3年ごとに更新）

■都市のオアシス（平成28年度新規認定サイト）

| 認定サイト | 事業者名 | 所在地 |
|-----------------------|-----------------------------|---------|
| グランツリー 武蔵小杉 | イトーヨーカ堂株式会社 | 神奈川県川崎市 |
| Tri-Seven Roppongi | ペンブローク・リアルエステート・ジャパン・エルエルシー | 東京都港区 |
| 東急プラザ銀座 | 東急不動産株式会社 | 東京都中央区 |
| モリパーク Outdoor Village | 昭和飛行機工業株式会社 | 東京都昭島市 |
| 東京ガーデンテラス紀尾井町 | 株式会社西武プロパティーズ | 東京都千代田区 |
| キリン横浜工場 | キリンビール株式会社 | 神奈川県横浜市 |
| 品川シーズンテラス | N T T都市開発株式会社 | 東京都品川区 |
| 虎ノ門ヒルズ | 森ビル株式会社 | 東京都港区 |
| サンシャイン広場 | 株式会社サンシャインシティ | 東京都豊島区 |
| 新ダイビル 堂島の杜 | ダイビル株式会社 | 大阪府大阪市 |

（2）都市緑化技術の審査・証明

都市緑化技術の審査・証明は、民間企業等において開発された新技術の有効性を審査、証明し、国や地方公共団体に情報提供することにより、新技術の活用を促進し、都市の緑化に係わる公共工事の質の向上や効率的な運用等に寄与することを目的としており、平成28年度は審査・証明にかかる広報等を実施した。

6. 都市緑化に関する人材の育成、情報の収集及び発信、国際協力等

(1) 調査研究活動への支援

大学院生等の若手研究者による都市緑化に関する調査、研究及び技術開発を奨励するため、優れた研究テーマに対して助成を行うことにより、次世代を担う若手研究者の育成を図っている。

平成28年度は、以下の研究機関に所属している5名の若手研究者の調査研究活動に対して、総額50万円の支援を行った。

| 所属研究機関 | 研究テーマ |
|-----------|---------------------------------------|
| 東京農業大学大学院 | レーザ測量データによる庭園の構成要素の3Dモデル化に関する研究 |
| 東京農業大学大学院 | 管理放棄された里山の林床管理の生態的意義と効果 |
| 千葉大学大学院 | 都市化が緑地土壌の物質循環に与える影響 |
| 東京大学大学院 | 屋上緑化におけるCAM植物の混植による他種の生育促進効果のメカニズムの解明 |
| 首都大学東京大学院 | 都心部の高層ビル街における植栽を用いた紫外線放射環境の改善効果の実態 |

(2) 都市緑化技術研修会の実施

都市のみどりに関わる実務者や技術者の能力向上、都市緑化技術に関する情報の提供及び技術の普及等を目的として、以下のとおり都市緑化技術研修会を開催した。

| | |
|-------|---|
| 会 場 | 国立オリンピック記念青少年総合センター |
| 開 催 日 | 平成29年1月12日(木)～13日(金) |
| 参 加 者 | 59人 |
| テ ー マ | みどりが創る 魅力のある おもてなしのまちづくり |
| 講 義 | ・観光振興とランドスケープデザイン 田中 伸彦 東海大学観光学部 教授 ・都市における緑地の確保方策について 古澤 達也 国土交通省 都市局公園緑地・景観課 緑地環境室長 ・オリンピックレガシーと都市環境デザイン 横張 真 東京大学大学院 工学系研究科 都市工学専攻 教授 ・第34回全国都市緑化はちおうじフェアについて 佐藤 宏 八王子市 都市緑化フェア推進室長 ・都立公園における海外からのお客様のおもてなし 細川 卓己 (公財)東京都公園協会 公園事業部 技術管理担当部長 |

・庭園美の魅力—伝統と創生—

井上 剛宏 植芳造園 代表取締役社長

現地視察 虎ノ門ヒルズ、六本木ヒルズ

(3) 機関誌の発行

優れた緑化の取り組み事例や都市緑化技術等に関する最新情報の発信及び調査研究成果の発表等を内容とする機関誌「都市緑化技術」を発行している。

平成28年度は以下のとおり発行し、全国の造園・環境系の学部等を有する大学、図書館などの多くの閲覧が見込まれる機関・施設等に配布した。

No. 100 「都市緑化の未来」

No. 101 「地球温暖化とみどり」

No. 102 「造園の原点技術」

発行部数 (各号) 2, 000部

配布箇所数 (各号) 1, 000箇所

(4) 調査研究成果の発表

① 都市緑化フォーラム2016

以下のとおり「都市緑化フォーラム2016」を開催し、調査研究等の成果について発表を行った。

| | |
|-------|---------------------------|
| 会 場 | 日比谷コンベンションホール |
| 開催日時 | 平成28年12月6日(火) 13:00~16:30 |
| テ ー マ | 都市緑化の原点 |
| 基調講演 | 都市緑化の原点 |

進士 五十八 福井県立大学 学長

| | |
|------|---|
| 研究発表 | ・都市緑化推進活動のこれまでとこれから 都市緑化機構 湯澤 将憲 |
| | ・みどりの延焼抑制・遅延効果について 都市緑化技術研究所 鳥越 昭彦 |
| | ・校庭・園庭の芝生化について技術支援を通じてわかってきたこと 都市緑化技術研究所 一條 良賢 |
| | ・屋上緑化の雨水貯留浸透量の評価方法について(中間報告) 特殊緑化共同研究会 梶田 昭則 |
| | ・防災公園の技術開発及び普及活動等について 防災公園とまちづくり共同研究会 落合 直史 |

- ・夏花壇検討の取組／日本橋はな街道花壇デザインコンテスト実施報告

グランドカバー・ガーデニング共同研究会

大川 幹夫／岩田 均

- ・ユニバーサルデザイン共同研究会の成立ちとその活動内容

ユニバーサルデザイン共同研究会 山本 忠順

- ・緑など屋外空間のリノベーションに関する研究／雨水貯留浸透基盤の設置による微気象改善効果の観測

グリーンビジネス・マネジメント共同研究会

黒木 誠／武田 治夫

② 学会への発表

都市緑化に係る調査研究を通じて得られた成果について、関係学会において発表を行った。

- ・市街地火災におけるみどりの防火効果の検証手法の検討

(5) ホームページの活用

ホームページを活用して、都市緑化に関する情報や調査研究等を通じて得られた成果などを発信した。特に社会・環境貢献緑地評価システム（S E G E S）のホームページについては、全面的な改良を行った。

(6) 植樹保険制度の活用支援

植樹保険の団体保険契約者として、公共植栽工事において枯損した樹木等の植替えが円滑かつ速やかに行われるよう、植栽工事請負者に対する制度の活用支援を行っている。平成28年度における植樹保険の付保件数は467件であった。

(7) 訪問学習等への対応

学生等の訪問学習として、平成28年5月11日（木）に、仙台市立東仙台中学校5名の受け入れを行った。

このほか、全国花育推進協議会の活動に参加し、教育現場において、花と緑に親しみ・育てる機会を提供し、やさしさや美しさを感じる情操教育、花や緑を介した世代交流、都市緑化の普及啓発活動に協力した。

(8) 造園CPDプログラムへの登録

都市のみどりに関わる技術者の緑化技術の向上等を目的として、造園CPD協議会に参加し、主催する以下の事業について造園CPDプログラムへの登録を行った。

- ・都市緑化フォーラム2016
- ・平成28年度 都市緑化技術研修会

(9) 国際園芸博覧会への出展協力

平成28年4月23日から10月30日まで、トルコ共和国アンタルヤ県で開催された「アンタルヤ国際園芸博覧会」への政府屋外出展（日本庭園）に関し、「2016年アンタルヤ国際園芸博覧会日本庭園出展実行委員会」の事務局として、国土交通省、博覧会協会、関係団体、協賛企業等との連絡調整を行った。

(10) 都市緑化技術に関する国際交流

平成28年9月25日～28日まで、大韓民国ソウル特別市において(社)韓国人工地盤緑化協会が主催する第7回日韓人工地盤緑化技術国際セミナーに参加するとともに韓国における屋上・壁面緑化の最新事情についての調査を実施した。

また、平成28年10月28日～30日に開催された、第15回日中韓国際ランドスケープ専門家会議のパネル展示に参加した。

このほか、平成28年12月12日（月）に機構を訪問した「中国広州市林業和園林科学研究院都市緑化視察団」（6名）に対し、日本の都市緑化事情について説明し意見交換を行った。

(11) その他の協力等

都市緑化基金等連絡協議会（会員数57団体）の活動に事務局として協力した。

7. 会議の開催

次のとおり理事会、評議員会を開催した。

(1) 理事会

- ・平成28年5月20日（金） 第12回通常理事会
議案 平成27年度事業報告及び収支決算（案）について
賛助会費の減免について
定時評議員会の開催について
報告事項 職務執行状況について
- ・平成28年12月20日（火） 第13回臨時理事会
議案 規程等の整備について
重要な職員の選任について
報告事項 職務執行状況について
- ・平成29年3月9日（木） 第14回通常理事会
議案 平成29年度事業計画及び収支予算について
平成29年度資産運用方針について
規程の改正について

(2) 評議員会

- ・平成28年6月10日（金） 第4回定時評議員会
議 案 平成27年度収支決算（案）について
理事の補欠選任について

8. 理事の異動

- ① 平成28年6月10日付け
新任 一本木真史、鬼木幹生
- ② 平成29年3月31日付け
辞任 池田浩之

※平成28年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書は、「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。